

文化複合施設「基本計画」市民ワークショップの意見集約及びその対応のまとめ

※「対応・方針」は平成31年3月策定の「基本計画」時点のもので、基本計画に明記しているものは基本計画から引用し、明記していないものはその時点での市の考え方を示しています。

No.	ワークショップ回数	諸室・機能等	意見	対応・方針	
				※○：対応可能、△：一部対応可能（一部対応不可又は一部検討事項）、 ■：検討事項、×：対応不可、【未】：今後検討	
1	1	大ホール	搬入がしやすい舞台	○	基本計画P.14「舞台」 「搬入口は1階に設け舞台へ段差なく直接搬入できる計画とします。」 ⇒詳細は設計で確認します。
2	1	大ホール	舞台面の確保（かるぼーと程度）	△	基本計画P.14「舞台」 「主舞台間口はプロセニウム形式で9間(16.4m)程度とし、8間(14.6m)以上の舞台奥行きを確保するとともに、過不足のない側舞台を主舞台の上下（かみしも）に計画します。」 （※かるぼーとは間口18m、奥行15m） ⇒敷地条件、延床面積上限の中で9間×8間とします。 ⇒詳細は設計で確認します。
3	1	大ホール	楽屋から舞台への導線への配慮	○	基本計画P.14「舞台」 「出演者が段差なく移動できる動線を計画します。」 基本計画P.15「楽屋」 「子どもから高齢者、障がい者を含む様々な出演者に配慮して計画します。」 ⇒詳細は設計で確認します。
4	1	大ホール	舞台面と楽屋は同じ階に配置してほしい		
5	1	大ホール	親子室の設置	○	基本計画P.15「客席付属機能」 「客席後部に、親子での鑑賞（中略）などに利用できる多目的室を計画します。」
6	1	大ホール	客席は600席程度で十分ではないか	■	基本計画P.15「客席」 「客席は客席は850～1,000席程度とします。多層客席とし、1階席のみを650席規模のホールとしても利用できることを想定します。」 ⇒整備検討委員会での検討も加えて基本設計時に客席数を決定します。
7	1	大ホール	可動観覧客席	■	詳細は設計で検討しますが、ホール全体に係る可動式客席については、利用頻度と、整備・維持管理に係るコスト検討より採用しません。
8	1	大ホール	ロビー広さの確保	△	【未】設計で検討します。（敷地形状、面積上限による）
9	1	大ホール	車椅子で客席にスムーズに移動できること	○	基本計画P.15「客席」 「車椅子席を設けます。また、車椅子利用者が客席から舞台へ段差なく移動できる動線を確保します。」 ⇒詳細は設計で確認します。
10	1	大ホール	わかりやすい導線の確保	○	基本計画P.22（4）ユニバーサルデザイン 「認識しやすいサイン計画など」分かりやすい導線の確保に努めます。 ⇒詳細は設計で確認します。
11	1	大・小ホール	大ホールだけでなく小ホールもほしい	○	基本計画P.14～16①大ホール②小ホール 大ホール及び小ホールを計画しています。
12	1	リハーサル室	リハーサル室の設置	○	基本計画P.16「リハーサル室（兼練習室）」 「170㎡程度のリハーサル室を1階に計画します。」
13	1	諸室等	卓球台の配置、台数の確保	△	基本計画P.17「練習室（兼会議室）」 「軽運動にも利用できる室」を計画しています。 【未】卓球台は備品計画にて検討します。
14	1	全体	バリアフリーへの配慮（エレベーター、トイレ等）	○	基本計画P.22（4）ユニバーサルデザイン 「施設全体においてユニバーサルデザインを取り入れ、客席やトイレ、通路などへのスロープや手すりの設置、認識しやすいサイン計画など、子どもや高齢者、障がい者等に配慮したデザインが実現された施設とします。」 ⇒詳細は設計で確認します。
15	1	全体	車椅子の人がひとりで利用できるような施設に		
16	1	駐車場	駐車場の確保（現施設は駐車場が足りないという意見から）	○	基本計画P.23（7）駐車場・駐輪場 「計画敷地内の国道側に施設利用者用として70～80台程度を確保し、その他エリアに関係者用駐車場として10～15台程度を確保する予定です。」 「公演等のイベント時には近隣の駐車場も利用し、出来る限り多くの台数を確保できるように努めます。」
17	1	その他	若者が集まれる場所	○	基本計画P.5「文化複合施設の使命」 「世代や立場を超えて、多くの市民や来館者が集い、思い思いに過ごすことができる場がまちなかに生まれます。」
18	1	その他	居心地のよい場所		
19	1	その他	催しがなくとも気軽に集まったり、落ち着いて本を読んだりできる場所		
20	1	その他	市民が使いやすい料金の設定	■	【未】管理運営実施計画にて検討します。
21	1	その他	（現在無料で使用しているので）新しい施設も無料で使用できるように	■	【未】管理運営実施計画にて検討します。
22	1	その他	3つの施設が統合されるが、「文化センター」「公民館」「婦人の家」それぞれの名前を残してほしい	×	「未来を紡ぐ参加・交流・創造の拠点」を基本理念とする新しい文化複合施設として計画します。
23	1	その他	現施設の悪い部分を見直し、よい施設ができるようにしてほしい	○	【未】設計、管理運営計画で検討します。
24	1	その他	四万十の木材の活用	○	基本計画P.22（2）②四万十市らしい素材を用いた空間 「四万十市らしさを感じられる施設となるよう、市産材の利用に努めます。」

文化複合施設「基本計画」市民ワークショップの意見集約及びその対応のまとめ

※「対応・方針」は平成31年3月策定の「基本計画」時点のもので、基本計画に明記しているものは基本計画から引用し、明記していないものはその時点での市の考え方を示しています。

No.	ワークショップ回数	諸室・機能等	意見	対応・方針	
				※○：対応可能、△：一部対応可能（一部対応不可又は一部検討事項）、 ■：検討事項、×：対応不可、【未】：今後検討	
25	1	その他	3つの施設が統合されることで、災害時に対応できる公共施設が少なくなるのではないかと	■	既存の3施設は、現状避難所として開設していないため、特に支障は生じないと考えます。耐震性のある新施設が出来ることで、新たに地震の際にも避難所として利用出来るメリットがあります。
26	2	大ホール	客席数は500～600席	■	基本計画P.15「客席」 「客席は客席は850～1,000席程度とします。多層客席とし、1階席のみを650席規模のホールとしても利用できることを想定します。」 ⇒整備検討委員会での検討も加えて基本設計時に客席数を決定します。
27	2	大ホール	ホールはアリーナ型	×	様々な芸術に対応するホールとするため、アリーナ型のホールは想定していません。
28	2	大ホール	オペラに対応できる舞台に（有名人のコンサート等含め）	△	多機能型のホールとして計画しますが、演目によっては対応が難しい場面も想定されます。
29	2	大ホール	もの置き場にならないように舞台袖を確保する	○	基本計画P.14「舞台」 「過不足のない側舞台を主舞台の上下(かみしも)にバランスよく配置します。」
30	2	大ホール	性能の高い音響設備を備える	○	基本計画P.14「舞台」 「可動型の音響反射板を設け、生音を活かした音楽利用にも配慮します。（音響反射板を設置した音楽利用の際は間口を9間以上とします。）」
31	2	大ホール	一流の舞台設備を備える	○	基本計画P.14「舞台」 「様々な演出や利用を考慮した舞台設備を計画します。具体的には吊物機構設備は電動ドラム巻取式を基本とし、静音性能に配慮するとともに、十分な台数の可変速の吊物バトンを計画します。」
32	2	大ホール	客席の座席はゆったりとしているよう	○	【未】設計で検討します。
33	2	大ホール	大型トラックが乗り付けられる場所を確保	○	基本計画P.14「舞台付属機能」 「搬入車両に対応した荷捌きのスペースを設けます。11tガルウィング車両からの荷卸しに対応できるものとします。」
34	2	大ホール	大部屋、個室など違う規模の控室とテレビ、鏡等の設置	○	基本計画P.15「楽屋」 「収容人数にあわせて化粧前、更衣スペース、洗面等を設置した小・中楽屋を各2室、大楽屋を1室程度計画します。」
35	2	小ホール	150～200名規模のホール	○	小ホールは360席規模であり、150～200名規模での利用にも対応します。
36	2	大・小ホール	大ホールの他に平土間になる小ホールを備える	○	基本計画P.16「小ホール」 「舞台部分も含めて平土間として一体的に利用できるホールとし、1階に計画します。」
37	2	大・小ホール	講演会等で利用できるスクリーンを備える（映画も上映できる）	△	【未】プロジェクター、スクリーンについては備品計画で検討します。（フィルム映写機は想定していません。）
38	2	大・小ホール	映画の上演ができる設備を備える		
39	2	練習室	ダンスが行える練習室（床面への配慮と鏡の設置）	○	基本計画P.16「小ホール」「リハーサル室（兼練習室）」「練習室（兼会議室）」 「大人数でのダンス練習や軽スポーツ、展示会やレセプション会場としても利用できる多目的なホールとします。」 基本計画P.16「リハーサル室（兼練習室）」 「市民が気軽に音楽、ダンス、演劇等のための練習ができる室として、また、数十人程度の簡易なミニコンサートなどができる室として計画します。」 基本計画P.17「練習室（兼会議室）」 「音楽、ダンス、演劇等のワークショップや、練習、また軽運動にも利用できる室であり、机・椅子を並べることで会議を行うことも可能な室として計画します。」
40	2	会議室	会議室等は大中小など用途にあわせて利用できるよう複数設置する	○	基本計画P.17「会議・研修室」 「70～75㎡程度の室を2室、40㎡程度の室を1室、25㎡程度の室を2室計画します。そのうち一部の室については、可動間仕切りにより隣り合う2室を一体的に使うことが出来るようにすることも検討します。」 基本計画P.17「練習室（兼会議室）」P.18「展示室（兼会議室）」 上記「会議・研修室」の他、150㎡程度の練習室兼用の会議室、220㎡程度の展示室兼用会議室を計画します。
41	2	和室	和室の炉を切る位置に配慮する	■	【未】設計で検討します。
42	2	和室	和室	○	基本計画P.17「和室」 「着付け、華道等、生活文化系の活動を行うための12畳程度の和室を2室計画します。和室は単独でも一体的にも利用できるものとします。」
43	2	和室	和室（ヨガ等で利用できるような広い部屋）		
44	2	展示室	展示室	○	基本計画P.18「展示室（兼会議室）」 「220㎡程度の展示室とします。70～80㎡程度の会議室としても利用できることとし、展示パネル、可動壁、可動展示室ケースなど必要な設備を設けます。」
45	2	諸室等	情報収集室の設置	○	基本計画P.17「会議・研修室」 「ノート型PCを持ち込むことで、情報学習を行うことも可能な部屋とします。」

文化複合施設「基本計画」市民ワークショップの意見集約及びその対応のまとめ

※「対応・方針」は平成31年3月策定の「基本計画」時点のもので、基本計画に明記しているものは基本計画から引用し、明記していないものはその時点での市の考え方を示しています。

No.	ワークショップ回数	諸室・機能等	意見	対応・方針
※○：対応可能、△：一部対応可能（一部対応不可又は一部検討事項）、 ■：検討事項、×：対応不可、【未】：今後検討				
46	2	諸室等	音楽練習が可能な防音室	○ 基本計画P.16「リハーサル室（兼練習室）」 「市民が気軽に音楽、ダンス、演劇等のための練習ができる室として、また、数十人程度の簡易なミニコンサートなどができる室として計画します。」 基本計画P.16「スタジオ」 「防音、遮音性能の高い30㎡程度の練習室として計画します。」 基本計画P.17「練習室（兼会議室）」 「練習室間相互の遮音性能は、生音を主体とした合唱や器楽演奏、また、マイクを使った会議などを支障が生じない程度を確保します。」
47	2	諸室等	映写室	△ フィルム映写機は設置しません。 （基本計画P.15「その他 調整室」プロジェクター用の「投影室」は設けます。）
48	2	諸室等	30名程度でサークル活動が行える部屋を複数設置する	○ 基本計画P.16,17「リハーサル室（兼練習室）」「練習室（兼会議室）」 「市民が気軽に音楽、ダンス、演劇等のための練習ができる室として、また、数十人程度の簡易なミニコンサートなどができる室として計画します。」 「音楽、ダンス、演劇等のワークショップや、練習、また軽運動にも利用できる室であり、机・椅子を並べることで会議を行うことも可能な室として計画します。」
49	2	諸室等	運動ができる広い諸室を備える	○ 基本計画P.17「練習室（兼会議室）」 「軽運動にも利用できる室」を計画しています。
50	2	諸室等	子ども食堂ができる場所	○ 基本計画P.17「調理実習室」 調理実習室及び必要に応じ他の室を利用することで対応が可能です。
51	2	諸室等 共有スペース	パソコン利用スペース	○ 基本計画P.17「会議・研修室」 「ノート型PCを持ち込むことで、情報学習を行うことも可能な部屋とします。」 基本計画P.18「交流ラウンジ」 「高知県内の文化芸術関係の情報や、四万十市や幡多地域の地域の情報など、様々な情報にアクセスできる情報コーナーを設けます。」
52	2	共有スペース	フリースペースの設置	○ 基本計画P.18（4）交流機能 「広く市民が集い、日常的に利用できる空間として、気軽に利用できるスペースを計画します。文化活動に関する情報の交換をはじめ、様々なコミュニケーションを図ることが出来る場とします。」
53	2	共有スペース	カフェの設置	△ 基本計画P.18「エントランスロビー」 「飲食が可能な空間とします。」 基本計画P.18「交流ラウンジ」 「休憩や簡易な打合せができる空間とします。」 【未】 飲食物の販売を施設内で行うかどうかについては、施設利用者の利便性と、近隣の民間事業者への配慮等を考慮して、設計・管理運営計画において検討（現時点では自動販売機、コーヒーベンダーなどを想定）します。
54	2	共有スペース	飲食ができ、無料で集える場に	
55	2	共有スペース	カフェの設置（座敷つき）	
56	2	共有スペース	情報コーナー	○ 基本計画P.18「交流ラウンジ」 「高知県内の文化芸術関係の情報や、四万十市や幡多地区の地域の情報など、様々な情報にアクセスできる情報コーナーを設けます。」
57	2	共有スペース	情報掲示板	
58	2	共有スペース	自然光が入る広場	■ 【未】 設計で検討します。
59	2	共有スペース	イベントができる屋外スペース	■ 【未】 敷地条件をふまえ、設計で検討します。
60	2	共有スペース	テラスのような場所（庭）	■ 【未】 敷地条件をふまえ、設計で検討します。
61	2	共有スペース	授乳室の設置	○ 基本計画P.18「キッズコーナー」 「子どもや子育て世代を含む多様な世代の集いの場になるよう、エントランスロビーの一角に子ども達を遊ばせておくことのできるスペースを設けます。」 「あわせて、授乳室や子どもの利用にも対応したトイレなどを計画します。」
62	2	共有スペース	キッズスペース（子育て広場）の設置	
63	2	共有スペース	無料で、雨の日でも子どもを遊ばせられる場所	○ 基本計画P.18「キッズコーナー」 「子どもや子育て世代を含む多様な世代の集いの場になるよう、エントランスロビーの一角に子ども達を遊ばせておくことのできるスペースを設けます。」
64	2	共有スペース	子どもが遊べる部屋にトイレとシャワー室の設置	△ 基本計画P.18「キッズコーナー」 「授乳室や子どもの利用にも対応したトイレなどを計画します。」 シャワー室は敷地条件、面積上限等をふまえて現時点では想定していません。
65	2	共有スペース	子どもが水遊びができるスペース（噴水広場等）	× 文化複合施設の主旨と異なり、現時点では想定していません。
66	2	共有スペース	子どもが砂遊び、プール、庭等	
67	2	全体	開館から時間が経っても、できたときの性能を維持できる施設	○ 基本計画P.23（6）ライフサイクルマネジメント 「長期にわたり利用する施設として、機能の維持を意識します。整備時から改修や更新を見込むとともに、建設費と維持管理経費のバランスを適切にとらえ、ライフサイクルコストの低減に努めます。」
68	2	全体	利便性の優れた施設	△ 今後も継続して検討していきます。

文化複合施設「基本計画」市民ワークショップの意見集約及びその対応のまとめ

※「対応・方針」は平成31年3月策定の「基本計画」時点のもので、基本計画に明記しているものは基本計画から引用し、明記していないものはその時点での市の考え方を示しています。

No.	ワークショップ回数	諸室・機能等	意見	対応・方針	
				※○：対応可能、△：一部対応可能（一部対応不可又は一部検討事項）、 ■：検討事項、×：対応不可、【未】：今後検討	
69	2	全体	バリアフリーへの配慮	○	基本計画P22（4）ユニバーサルデザイン 「施設全体においてユニバーサルデザインを取り入れ、客席やトイレ、通路などへのスロープや手すりの設置、認識しやすいサイン計画など、子どもや高齢者、障がい者等に配慮したデザインが実現された施設とします。」
70	2	全体	高齢者、障害者等の移動が容易な導線の確保		
71	2	共有スペース	トイレへの配慮（車椅子、オムツ替えなど）		
72	2	駐車場	駐車場の設置（十分な台数の確保）	○	基本計画P23（7）駐車場・駐輪場 「駐車場は、計画敷地内では主に国道439号線に沿って計画し、施設利用者用として70～80台程度を確保し、その他エリアに関係者用駐車場として、10～15台程度を確保する予定です。」 「公演等のイベント時には近隣の駐車場も利用し、出来る限り多くの台数を確保できるように努めます。」
73	2	駐車場	雨に濡れない駐車場の設置	■	【未】設計で検討します。
74	2	その他	陶芸の窯の設置	○	基本計画P17「創作室」 陶芸に利用できる室を計画しており、窯については備品計画で検討します。
75	2	その他	卓球台の設置（2台）	△	基本計画P17「練習室（兼会議室）」 「軽運動にも利用できる室」計画しています。 【未】卓球台は備品計画にて検討します。
76	2	その他	情報交換の場	○	基本計画P5 文化複合施設の使命 「市を代表する文化芸術施設として、多くの市民が文化芸術を観て、体験し、表現する場となります。」 「世代や立場を超えて、多くの市民や来館者が集い、思い思いに過ごすことができる場がまちなかに生まれます。」 「様々な人が集まる場所や機会の提供を通して、人々の活動や交流を生み出し、まちなかの回遊性をたかめることで、中心市街地の活性化に寄与します。」 「市民の学びを支え、相談支援を続けていくとともに、関心を引き出し、市民のまちづくりに対する参画意欲を高め、次世代へと繋いでいきます。」
77	2	その他	文化芸術交流の場		
78	2	その他	市民の交流を促進する		
79	2	その他	世代間交流		
80	2	その他	異文化交流ができる場所		
81	2	その他	何も行われていない時でも立ち寄れる施設		
82	2	その他	子育て世代がくつろげる施設		
83	2	その他	老若男女が楽しめる施設		
84	2	その他	小中高生などが集まって食べたり話したりしながら使える場所		
85	2	その他	心に、家庭に問題があっても気軽に足をはこべ、心のやすまる居場所		
86	2	その他	その場所に足をはこぶこと自体が親子でたのしみであること		
87	2	その他	年間をとおして利用できる（土日祝を含む）	■	【未】開館日・休館日は管理運営計画で検討します。
88	2	その他	Wi-Fiの設置	○	基本計画P23（8）その他 「来館者の利便性向上のため、無線公衆LANの設置を検討します。」
89	2	その他	IOTで設備のコントロールを可能にする	■	【未】管理運営計画、設計で検討します。
90	2	その他	ソーラーパネルの設置	■	基本計画P22（5）環境負荷への配慮 【未】環境負荷の軽減に努めますが、具体的な方法は設計で検討します。
91	2	その他	ライブラリーの充実	■	基本計画P11（5）交流情報事業 事業例 ライブラリーコーナーの設置と運営【未】 管理運営計画で検討します。
92	2	その他	各種備品の充実（プロジェクター、パソコン等）	■	【未】備品計画で検討します。
93	2	その他	防災・災害対策	○	基本計画P22（3）防災の視点 「市の災害対策に必要な機能の確保に配慮します。例えば、支援物資の集積・仕分・配送所、災害ボランティアの活動拠点などが想定されます。」
94	2	その他	雨水の活用や太陽光発電等の環境への配慮	△	基本計画P22（5）環境負荷への配慮 「施設全体の省エネルギー化を図り、環境負荷の軽減に努めます。」 ⇒詳細は設計で検討します。
95	2	その他	雨に濡れずに館内に入れる	■	【未】設計で検討します。
96	2	その他	子育て支援課が子育てに関する部門を管理する	×	文化複合施設の主旨と異なり、想定していません。 （子どもや子育て世代にやさしい施設ですが、子育てのための（子育てに関する部門のある）施設とは想定していません。）
97	2	その他	手続き中に一時的に子どもをみてる場所と人の設置	■	【未】管理運営計画で検討します。
98	2	その他	遅い時間まで利用できる施設	■	【未】管理運営計画で検討します。
99	2	その他	子どもと高齢者は無料で参加できる事業を実施する	■	【未】管理運営計画で検討します。
100	2	その他	学生だけの利用者は無料に	■	【未】管理運営計画で検討します。
101	2	その他	運営者と市民が意見交換ができる場として運営委員会を設置する	△	基本計画P24 管理運営の基本方針（4） 「市民が主体的に運営に関わる仕組みづくり」を計画していますが、詳細は管理運営計画で検討します。

文化複合施設「基本計画」市民ワークショップの意見集約及びその対応のまとめ

※「対応・方針」は平成31年3月策定の「基本計画」時点のもので、基本計画に明記しているものは基本計画から引用し、明記していないものはその時点での市の考え方を示しています。

No.	ワークショップ回数	諸室・機能等	意見	対応・方針	
				※○：対応可能、△：一部対応可能（一部対応不可又は一部検討事項）、 ■：検討事項、×：対応不可、【未】：今後検討	
102	2	その他	きちんとした運営者による運営の担保	△	基本計画P.24 管理運営の基本方針（1）（2） 管理運営の方針として、「専門性の確保」、「創造性を発揮できる柔軟で利便性の高い管理運営」を計画していますが、詳細は管理運営計画で検討します。
103	2	その他	予約や会員制ではなく無料で利用できるルーム	△	基本計画P.18（4）交流機能「交流ラウンジ」 「広く市民が集い、日常的に利用できる空間として、気軽に利用できるスペースを計画します。」 「各室の利用者が、利用の前後に快適に過ごすことの出来るラウンジ機能を設けます。休憩や簡易な打合せができる空間とします。」 【未】使用料は管理運営計画で検討します。
104	2	その他	無料、低額で利用できる部屋の設置		
105	2	その他	ハードだけでなくソフトへの支援	○	基本計画P.9～11において、文化複合施設において展開する6つの事業を示しており、それぞれの事業については、管理運営計画の中で具体的に計画していきます。
106	3	大ホール	舞台奥行き確保（舞台間口と同じ程度）	○	基本計画P.14「舞台」 「主舞台間口は、プロセニウム形式で9間（16.4m）程度とし、8間（14.6m）以上の舞台奥行きを確保するとともに、過不足のない側舞台を主舞台の上下（かみしも）にバランスよく配置します。」
107	3	大ホール	舞台袖の確保	○	基本計画P.14「舞台」 「過不足のない側舞台を主舞台の上下（かみしも）にバランスよく配置します。」
108	3	大ホール	良い音響性能の確保	○	基本計画P.14「舞台」 「可動型の音響反射板を設け、生音を活かした音楽利用にも配慮します。（音響反射板を設置した音楽利用の際は間口を9間以上とします。）」
109	3	大ホール	照明機材はLEDだけではなく従来のものも備える	△	【未】設計および備品計画で検討します。
110	3	大ホール	LEDの照明機材を備える	△	【未】設計および備品計画で検討します。
111	3	大ホール	調整室は舞台のセンターになる位置に配置してほしい	■	【未】設計で検討します。
112	3	大ホール	大ホールの入り口は1階に配置する	○	基本計画P.14「舞台」 「プロセニウム形式の舞台を基本とし、搬入口から段差なく直接搬入することが可能な1階に設けます。」
113	3	大ホール	大型エレベーターを備える	×	大型エレベーターは備えませんが搬入口を1階に設け、舞台へ段差なく直接搬入できる計画です。
114	3	大ホール	立派なピアノを入れてほしい	■	【未】備品計画で検討します。
115	3	大ホール	文化センターのピアノを引き継ぐ	■	【未】備品計画で検討します。
116	3	大ホール	多目的室は舞台が見えるよう窓をつける	○	基本計画P.15「客席付属機能 多目的室」 「客席後部に、親子での鑑賞、上演の撮影、同時通訳などに利用できる多目的室を計画します。」
117	3	大ホール	多目的室（親子室）の設置		
118	3	大ホール	客席の幅はゆったりととる（前後左右）	○	【未】設計で検討します。
119	3	大ホール	車椅子席を確保する	○	基本計画P.15「客席」 「車椅子席を設けます。また、車椅子利用者が客席から舞台へ段差なく移動できる動線を確保します。」
120	3	大ホール	客席通路や階段は歩きやすさに十分配慮する	○	【未】設計で検討します。
121	3	大ホール	1000席規模のホール（700席での利用が可能）	■	基本計画P.15「客席」 「客席は850～1,000席程度とします。多層客席とし、1階席のみを650席規模のホールとしても利用できることを想定します。」 ⇒整備検討委員会での検討も加えて基本設計時に客席数を決定します。
122	3	大ホール	客席は600席程度で十分ではないか		
123	3	大ホール	客席は800席程度（現在の文化センターと同様）		
124	3	大ホール	状況に応じて客席数を増減できるようにしてはどうか		
125	3	小ホール	小ホールにも舞台を備える	○	基本計画P.16「小ホール」 「舞台部分も含めて平土間として一体的に利用できるホールとし、1階に計画します。」
126	3	小ホール	公民館のホール程度の大きさを最低限確保する	○	基本計画P.16「小ホール」 「スタッキングチェアを並べることにより最大360席程度の客席を設けることができる計画とします。」
127	3	小ホール	良い音響性能の確保	■	基本計画P.16「小ホール」 「静音性能（NC-25）を確保します。」 【未】音響性能については「市民の文化芸術活動の実践の場」として必要な性能を設計で検討します。
128	3	小ホール	映画上映が行える設備	△	【未】プロジェクター、スクリーンについては備品計画で検討します。（フィルム映写機は想定していません。）
129	3	小ホール	容易に暗転ができるような配慮（窓など）	■	基本計画P.16②小ホール 「大ホールよりもより身近な、市民の文化芸術活動の実践の場としての機能を備えます。」 【未】設計で検討します。

文化複合施設「基本計画」市民ワークショップの意見集約及びその対応のまとめ

※「対応・方針」は平成31年3月策定の「基本計画」時点のもので、基本計画に明記しているものは基本計画から引用し、明記していないものはその時点での市の考え方を示しています。

No.	ワークショップ回数	諸室・機能等	意見	対応・方針	
				※○：対応可能、△：一部対応可能（一部対応不可又は一部検討事項）、 ■：検討事項、×：対応不可、【未】：今後検討	
130	3	小ホール	200人程度	○	小ホールは360席規模であり、150～200名規模での利用にも対応します。
131	3	小ホール	300席規模		
132	3	小ホール	自動で客席が設置できるようにする	×	スタッキングチェアとする計画です。（コスト、利用頻度より）
133	3	小ホール	客席あり、平土間の両方で利用できる。（客席が収納可能）		
134	3	小ホール	段床客席		
135	3	小ホール	客席の幅はゆったりととる（前後左右）		
136	3	大・小ホール	裏動線の配慮（楽屋、舞台、搬入口）	○	基本計画P.14「舞台」 「出演者が段差なく移動できる動線を計画します。」 基本計画P.15「楽屋」 「子どもから高齢者、障がい者を含む様々な出演者に配慮して計画します。」 基本計画P.14「舞台」 「搬入口は1階に設け舞台へ段差なく直接搬入できる計画とします。」 ⇒詳細は設計で確認します。
137	3	大・小ホール	舞台、楽屋、搬入口は1階に配置してほしい	○	基本計画P.14大ホール「舞台」「舞台付属機能 搬入口荷捌き」 「プロセニウム形式の舞台を基本とし、搬入口から段差なく直接搬入することが可能な1階に設けます。」 「搬入口は1階に設け舞台へ段差なく直接搬入できる計画とします。」 基本計画P.16「小ホール」 「舞台部分も含めて平土間として一体的に利用できるホールとし、1階に計画します。」
138	3	大・小ホール	トイレ数への配慮（女性用トイレを多く設置する）	■	【未】設計で検討します。
139	3	大・小ホール	大ホールと小ホールが一体利用できるよう導線に配慮する	×	大ホールは市民からプロまで活用できる高性能なホール、小ホールは市民の様々な活動を実践できる開かれたホールとして考えています。一体利用としては、小ホールに大ホールと連結する映像や音響の設備を整備して、大ホールが大人数の時は第二会場として利用することなどが想定されますが、コストや利用頻度等を考慮して設計で検討することになります。
140	3	大・小ホール	搬入口への配慮（1階に配置、搬入出しがしやすい広さの確保、11tトラックの2台つけ可）	△	基本計画P.14「舞台付属機能 搬入口荷捌き」 「搬入車両に対応した荷捌きのスペースを設けます。11tガールウイング車両からの荷卸しに対応できるものとします。」 台数については設計で検討します。
141	3	大・小ホール	県内でも最新で優れたホールにする	△	今後も継続して検討していきます。
142	3	楽屋	異なる広さの楽屋の配置と楽屋数の確保	○	基本計画P.15「楽屋」 「収容人数にあわせて化粧前、更衣スペース、洗面等を設置した小・中楽屋を各2室、大楽屋を1室程度計画します。」
143	3	楽屋	シャワー室を備える	■	【未】設計で検討します。
144	3	リハーサル室・練習室	リハーサル室は防音性能を備える	○	基本計画P.16「リハーサル室（兼練習室）」 「ホールの利用に影響しないよう、十分な遮音性能を確保します。」
145	3	リハーサル室・練習室	鏡とバレエバーを備える	△	【未】設計、備品計画で検討します。
146	3	リハーサル室・練習室	防音機能を備えた室を複数設置する	○	基本計画P.16「リハーサル室（兼練習室）」 「ホールの利用に影響しないよう、十分な遮音性能を確保します。」 基本計画P.16「スタジオ」 「防音、遮音性能の高い30㎡程度の練習室として計画します。」 基本計画P.17「練習室（兼会議室）」 「練習室間相互の遮音性能は、生音を主体とした合唱や器楽演奏、また、マイクを使った会議などを支障が生じない程度を確保します。」
147	3	リハーサル室・練習室	バンド練習が可能な室	△	音楽の練習が出来る室として、リハーサル室や練習室を計画していますが、ドラムセット等の常設を行うかどうかは、設計、管理運営計画、備品計画で検討します。
148	3	リハーサル室・練習室	軽運動ができる部屋（卓球）	△	基本計画P.17「練習室（兼会議室）」 「軽運動にも利用できる室」を計画しています。 【未】卓球台は備品計画にて検討します。
149	3	リハーサル室・練習室	100名以上が待機できる諸室を備える	○	基本計画P.16「リハーサル室（兼練習室）」 「大ホールでの本番前のウォーミングアップやリハーサルを行う室として、また、出演者が多く楽屋が不足する場合に、移動型の化粧前や更衣ブースを設置することで控室（大楽屋）としても利用できるように、大ホール楽屋及び舞台からの動線や区画に配慮して配置します。」

文化複合施設「基本計画」市民ワークショップの意見集約及びその対応のまとめ

※「対応・方針」は平成31年3月策定の「基本計画」時点のもので、基本計画に明記しているものは基本計画から引用し、明記していないものはその時点での市の考え方を示しています。

No.	ワークショップ回数	諸室・機能等	意見	対応・方針	
				※○：対応可能、△：一部対応可能（一部対応不可又は一部検討事項）、 ■：検討事項、×：対応不可、【未】：今後検討	
150	3	会議室	会議室は大きさの異なる室を複数備える（一体利用もできるよう配慮）	○	基本計画P.17「練習室（兼会議室）」 「机・椅子を並べることで会議を行うことも可能な室として計画します。」 基本計画P.17「会議・研修室」 「70～75㎡程度の室を2室、40㎡程度の室を1室、25㎡程度の室を2室計画します。そのうち一部の部屋については、可動間仕切りにより隣り合う2室を一体的に使うことが出来るようにすることも検討します。」 基本計画P.18「展示室（兼会議室）」 「220㎡程度の展示室とします。70～80㎡程度の会議室としても利用できることとし、展示パネル、可動壁、可動展示ケースなど必要な設備を設けます。」
151	3	調理実習室	公民館と同程度の調理台を備える	○	基本計画P.17「調理実習室」 「料理教室等をはじめとする生活文化系の活動を行うための調理実習室を計画します。」 「6～8台の調理台を設けます。」
152	3	調理実習室	調理室でつくったものを食べられる場所があるとよい	○	基本計画P.17「調理実習室」 「調理後の食事の場として、リハーサル室、練習室兼会議室、和室など、他の室を利用することも想定し、料理を運ぶ動線にも配慮して計画します。」
153	3	調理実習室	調理の場所とつくったものを食べる場所は空間をわける		
154	3	調理実習室	調理室は1階に配置する。無理ならば台車が利用できるEVを設置。	■	【未】設計で検討します。
155	3	調理実習室	流し台は大きなもの、長いものなど複数のタイプがあるとよい	■	【未】設計で検討します。
156	3	調理実習室	調理実習室は2室必要（可動式仕切り）	■	2室の設置は面積上限から難しいですが、1室を間仕切りで2室にすることは設計で検討します。
157	3	和室	和室を講師控室としても利用できる	○	運用によって利用可能です。
158	3	和室	和室の炉の位置を「茶道協和会」として提案したい	■	【未】設計で検討します。
159	3	和室	和室は炭火利用ができるよう	■	【未】設計で検討します。
160	3	和室	和室近くに茶庭があるとよい	■	【未】設計で検討します。
161	3	和室	お茶会ができる和室（準備ができるようふすまで区切れるなど）	○	基本計画P.17「和室」 「着付け、華道等、生活文化系の活動を行うための12畳程度の和室を2室計画します。和室は単独でも一体的にも利用できるものとします。」 「そのうちの1室は、茶道の活動にも利用されることを想定し、水屋を併設し、炉を設けられる計画とします。」
162	3	和室	最低限茶道家の人の要望に対応できる和室		
163	3	創作室	ものづくり教室など、工作等にも対応できる諸室	○	基本計画P.17「創作室」 「陶芸、水彩画、染物等、美術・工芸の創作活動に利用できる室を計画します。」
164	3	創作室	陶芸ができる諸室（窯の設置）	○	基本計画P.17「創作室」 「陶芸、水彩画、染物等、美術・工芸の創作活動に利用できる室を計画します。」 窯については備品計画で検討します。
165	3	展示室	明るく、使いやすい展示室	○	基本計画P.18「展示室（兼会議室）」 「220㎡程度の展示室とします。70～80㎡程度の会議室としても利用できることとし、展示パネル、可動壁、可動展示ケースなど必要な設備を設けます。」 「展示に必要な備品を収納する倉庫や、準備のための作業スペースを設けます。」 （明るさ（照度）は設計で検討します。）
166	3	展示室	展示しやすい備品を備える（軽量のボードなど）	■	【未】備品計画で検討します。
167	3	展示室	照明の調光が簡易にできるよう	■	【未】設計で検討します。
168	3	展示室	展示は通路の壁スペース等も活用してはどうか	△	【未】対応可能ですが、詳細は設計で検討します。
169	3	展示室	大会議室と兼ねてはどうか	○	基本計画P.18「展示室（兼会議室）」 「220㎡程度の展示室とします。70～80㎡程度の会議室としても利用できることとし、展示パネル、可動壁、可動展示ケースなど必要な設備を設けます。」
170	3	諸室等	20名程度で映像の鑑賞ができる室	○	基本計画P.17「会議・研修室」 「机・椅子・ホワイトボード・スクリーン・プロジェクター等を備え、市民の生涯学習やサークル活動の打合せ等に用いる部屋として計画します。」 （大ホールの利用も可能）
171	3	諸室等	映画の鑑賞ができる室		
172	3	諸室等	窓のある部屋（自然光の取り入れ、換気）	■	【未】設計で検討します。
173	3	諸室等	広い情報学習室	○	基本計画P.17「会議・研修室」 「70～75㎡程度の室を2室、40㎡程度の室を1室、25㎡程度の室を2室計画します。」 「ノート型PCを持ち込むことで、情報学習を行うことも可能な部屋とします。」

文化複合施設「基本計画」市民ワークショップの意見集約及びその対応のまとめ

※「対応・方針」は平成31年3月策定の「基本計画」時点のもので、基本計画に明記しているものは基本計画から引用し、明記していないものはその時点での市の考え方を示しています。

No.	ワークショップ回数	諸室・機能等	意見	対応・方針	
				※○：対応可能、△：一部対応可能（一部対応不可又は一部検討事項）、 ■：検討事項、×：対応不可、【未】：今後検討	
174	3	諸室等	将棋や囲碁ができる場所	○	基本計画P.17「会議・研修室」 「机・椅子・ホワイトボード・スクリーン・プロジェクター等を備え、市民の生涯学習やサークル活動の打合せ等に用いる部屋として計画します。」 基本計画P.17「調理実習室」 レンタルカフェは、調理実習室及び必要に応じて他の室を利用することで対応が可能です。
175	3	諸室等	レンタルカフェ（子ども食堂、認知症カフェ等が行える）		
176	3	諸室等	多目的ルーム		
177	3	諸室等	ボランティアがいられる場所	△	状況等にもよりますが、運用によって利用可能です。管理運営計画で検討します。
178	3	諸室等	相談室は必要ないのではないか	○	相談室は計画していません。
179	3	諸室等	子育て支援センター室（子育て相談）	×	文化複合施設の主旨と異なり、想定していません。 （子どもや子育て世代にやさしい施設ですが、子育てのための（子育てに関する部門のある）施設とは想定していません。）
180	3	諸室等	託児に利用できる部屋を備える	△	練習室、会議研修室、和室等を利用することが考えられます。
181	3	諸室等	靴をぬいでくつろげるスペース	△	和室を利用することが考えられます。
182	3	エントランス・ロビー	天井が高く自然光が取り入れられるよう	■	【未】設計で検討します。
183	3	エントラス・ロビー	入りやすく、過ごしやすい雰囲気のロビーにする	○	【未】設計で検討します。
184	3	エントラス・ロビー	エントランスとロビーは続けて利用できるよう配置する	■	【未】設計で検討します。
185	3	共有スペース	飲食可能	○	基本計画P.18「エントランスロビー」 「飲食が可能な空間とします。」
186	3	共有スペース	交流ラウンジとエントランスを一体化する	■	【未】設計で検討します。
187	3	共有スペース	キッズスペース（子どもが遊べる場）	○	基本計画P.18「キッズコーナー」 「子どもや子育て世代を含む多様な世代の集いの場になるよう、エントランスロビーの一角に子ども達を遊ばせておくことのできるスペースを設けます。」
188	3	共有スペース	交流ラウンジを広く設ける	△	基本計画P.18「エントランスロビー」 「広く市民が集い、日常的に利用できる空間として、気軽に利用できるスペースを計画します。文化活動に関する情報の交換をはじめ、様々なコミュニケーションを図ることのできる場とします。」 基本計画P.18「交流ラウンジ」 「各室の利用者が、利用の前後に快適に過ごすことのできるラウンジ機能を設けます。休憩や簡易な打合せができる空間とします。」 （カフェは設計・管理運営計画で検討します。）
189	3	共有スペース	皆が集える広場		
190	3	共有スペース	カフェ（飲み物や軽食を提供）		
191	3	共有スペース	カフェスペース（自販機、コーヒースタンド）		
192	3	共有スペース	飲食可能なスペース		
193	3	その他	電源が使えるテーブル		
194	3	共有スペース	図書コーナー、情報閲覧コーナー	○	基本計画P.11（5）交流・情報事業〔事業例〕 「地域で活動する人材や独自の取組みを市外にも発信していきます。」 「市民同士の情報交換を行う掲示板の運営など」 「高知県内の文化芸術・生涯学習情報の収集とその提供など」 「舞台芸術ライブラリーコーナーの設置と運営（専門誌、映像資料等の閲覧対応）など」
195	3	共有スペース	四万十ゆかりの作家等の展示		
196	3	共有スペース	募集情報などを掲示するメッセージボード	○	基本計画P.18「交流ラウンジ」 「講座のお知らせやメンバー募集など、市内外の文化活動者同士の情報交換が行える仕組み（掲示板など）を設けます。」 「高知県内の文化芸術関係の情報や、四万十市や幡多地区の地域の情報など、様々な情報にアクセスできる情報コーナーを設けます。」
197	3	共有スペース	イベントの情報やポスターが掲示できる場所		
198	3	共有スペース	市内活動団体についての情報が共有できるものを設置		
199	3	共有スペース	屋外スペースでの野外映画会や青空コンサートなどイベントができるよう	■	【未】管理運営計画で検討します。
200	3	共有スペース	エントランスへのアプローチを魅力的にする。ライトアップや植栽など	■	【未】設計で検討します。
201	3	共有スペース	屋上で花火大会が観られる	■	【未】設計、管理運営計画で検討します。
202	3	共有スペース	屋上にヘリポートを設置	×	文化複合施設の趣旨と異なり、想定していません。
203	3	全体	バリアフリーへの配慮	○	基本計画P.22（4）ユニバーサルデザイン 「施設全体においてユニバーサルデザインを取り入れ、客席やトイレ、通路などへのスロープや手すりの設置、認識しやすいサイン計画など、子どもや高齢者、障がい者等に配慮したデザインが実現された施設とします。」
204	3	駐車場	駐車台数の確保	○	基本計画P.23（7）駐車場・駐輪場 「駐車場は、計画敷地内では主に国道439号線に沿って計画し、施設利用者用として70～80台程度を確保し、その他エリアに関係者用駐車場として、10～15台程度を確保する予定です。」 「公演等のイベント時には近隣の駐車場も利用し、出来る限り多くの台数を確保できるように努めます。」
205	3	駐車場	関係者駐車場台数の確保		

文化複合施設「基本計画」市民ワークショップの意見集約及びその対応のまとめ

※「対応・方針」は平成31年3月策定の「基本計画」時点のもので、基本計画に明記しているものは基本計画から引用し、明記していないものはその時点での市の考え方を示しています。

No.	ワークショップ回数	諸室・機能等	意見	対応・方針	
				※○：対応可能、△：一部対応可能（一部対応不可又は一部検討事項）、 ■：検討事項、×：対応不可、【未】：今後検討	
206	3	駐車場	大型車が駐車できる場所	×	搬入車両などの大型車の出入りはできる計画ですが、「駐車」は敷地条件から想定していません。
207	3	駐車場	地下駐車場は検討できないか	×	地下工事は整備コストが高いため想定していません。
208	3	駐車場	大型バスの導線に配慮する	■	【未】設計で検討します。
209	3	駐車場	電気自動車の充電	■	【未】設計で検討します。
210	3	その他	Wi-Fiの設置	○	基本計画P.23（8）その他 「来館者の利便性向上のため、公衆無線LANの設置を検討します。」
211	3	その他	芸術文化に特化したライブラリー（CD、DVDの鑑賞ができる）	■	基本計画P.11（5）交流情報事業 事業例 ライブラリーコーナーの設置と運営 【未】詳細は管理運営計画で検討します。
212	3	その他	月極で有料のレンタルスペース（荷物置き場）	■	【未】設計、管理運営計画で検討します。
213	3	その他	夜間は飲食可能にしたい	○	基本計画P.18「エントランスロビー」 「飲食が可能な空間とします。」
214	3	その他	用具の搬入等への配慮	○	基本計画P.14「舞台付属機能 搬入口荷捌き」 「トラックヤードは大型車両の寄付きを可とし、効率よく且つ安全に作業ができるよう動線を確認し配置します。また、雨天時の作業にも支障がないようにします。」
215	3	その他	学習センター（勉強を教えてもらえる）	×	センターの設置は想定していませんが、共有スペースに勉強できる設備を設けるよう想定しており、その中で利用者同士で教えあうことは可能です。
216	3	その他	クッションやソファ、テーブルなど様々な形のを備える	■	【未】備品計画で検討します。
217	3	その他	会議室は23時まで利用できるとよい（毎日でなくてもよい）	■	【未】管理運営計画で検討します。
218	3	その他	延長コード、マイク等の備品貸出	○	【未】対応可能ですが、備品計画、管理運営計画で検討します。
219	3	その他	ブランケットの貸し出し等	■	【未】備品計画、管理運営計画で検討します。
220	3	その他	「エントランス」ではなくわくわくするようなネーミングを	○	基本計画P.32 その他（2）施設の名称及び愛称 「施設の名称及び愛称について、公募等を含め検討します。」
221	3	その他	図書館の本の返却が可能	■	【未】管理運営計画で検討します。
222	3	その他	送迎バス	■	【未】管理運営計画で検討します。
223	3	その他	イベント申請のメール対応	■	【未】管理運営計画で検討します。
224	3	その他	傘の貸し出し	×	サービスの必要性和管理面でのコストや手間などを比較し、想定していません。
225	3	その他	ボルダリングができる場所	×	文化複合施設の主旨と異なり、想定していません。
226	3	その他	ソーラーパネルの設置	■	基本計画P.22（5）環境負荷への配慮 【未】設計で検討 基本計画P.22（5）環境負荷への配慮 【未】環境負荷の軽減に努めますが、具体的な方法は設計で検討します。
227	3	その他	四万十産の木材の使用	○	基本計画P.22（2）建物コンセプト②四万十市らしい素材を用いた空間 「四万十市らしさを感じられる施設となるよう、市産材の利用に努めます。」
228	3	その他	施設名はどういう思いでつくられたかイメージしやすい名前に	○	基本計画P.32 その他（2）施設の名称及び愛称 「施設の名称及び愛称について、公募等を含め検討します。」
229	3	その他	施設名はカタカナは避け、わかりやすくする		
230	3	その他	施設の経営を考え、受益者負担も検討する	△	【未】管理運営計画で検討します。